

コークレス立型製錬炉

企業 / (株)大阪鉛錫精錬所

研究者 / 幸塚善作 (福井工業大学教授)

熱料転換 (天然ガス使用による SO_2 、 CO_2 の排出量の低減) 制御システムの安定 (自動制御による省人・省力化と操業の安定) 最適運転条件の確立によるコストメリット及び酸化物・硫化物の還元反応の解明と合理化を目的として立型製錬炉を試作する。試作により、所期の目的を達成したと考えるが、今後、実用炉として耐火材料等消耗部材補修方法の確立、炉内の酸化・還元反応雰囲気を保つ方策等の検討が必要となろう。



試作品